

CONTENTS

第1章 『サービス管理責任者等調査2008』(3)

～あらたに配置されるようになったサービス管理責任者を中心として、

四つの職種（管理者・サービス管理責任者・世話人・生活支援員）の実態を探る～

序 調査の目的と概要(4)

調査報告

【1】回答のあった法人と回答者(6)

【2】回答法人の概況(7)

【3】管理者の概況(10)

【4】共同生活介護・援助計画とサービス管理責任者(13)

1.サービス管理責任者の配置と人数(13)

2.サービス管理責任者無配置の実際(14)

3.共同生活介護・援助計画の実際(14)

4.サービス管理責任者の概況(16)

【5】管理者・サービス管理責任者・世話人・生活支援員の関係(21)

1.業務の役割分担(21)

2.給与・賃金と研修希望(29)

【6】まとめ 研修開発とGH・CHの今後の展開に向けて(38)

付 調査票(39)

第2章 サービス管理責任者フォローアップ研修(2008)報告(47)

1.課題と方法(48)

(1) 先行の事例と課題(50)

(2) サービス管理責任者等調査2008より(4)

(3) 本研修の課題と方法(50)

○全国4会場でのフォローアップ研修スケジュール(52)

(4) 振り返り(52)

2.各地研修のまとめ・・・(55)

(1) 第1回 横浜研修(55)

(2) 第2回 千葉研修(60)

(3) 第3回 島根研修(66)

(4) 第4回 北海道研修(75)

資料編（研修資料）

- 【A】 横浜会場「サービス管理責任者の役割・入居者の希望にどう応えるか」（78）
- 【B】 横浜会場「自立支援協議会の活かし方」（83）
- 【C】 千葉会場 当日配布スケジュール（87）
- 【D】 千葉会場「シミュレーション演習」事例（88）
- 【E】 千葉会場「グループでのロールプレイ演習」事例（89）
- 【F】 島根会場「世話人・スタッフはどんなことに悩んでいるか」パワーポイント資料（90）
- 【G】 島根会場「スーパービジョンの方法と演習（グループ討議）」レジュメ資料（94）

【今後に向けて】

- 【H】グループホームスタッフ用ゲーミングシミュレーションカード事例アンケート用紙(98)

第3章 多彩な運営主体における共同運営方法について（99）

1. 調査の目的と意義（100）

参考資料

- (1) 「別図－1」GH・CHの設置数の推移（101）
- (2) 「別図－3」1法人あたりの合計共同住居設置数（101）

2. 調査団体の特定と調査方法・・・・・・・・・・（102）

(1) 第一部 実施団体におけるレポート報告

- 1. 群馬における運営の共同化の取り組み実践事例（103）
- 2－1. 運営団体が異なる4ヶ所のグループホームの共同運営への取り組み（105）
（各運営委員会が1ヶ所のグループホームを運営しているところからの共同の取り組み）
- 2－2. 複数ホーム運営と単一ホーム運営の二つの運営委員会の共同運営化の取り組み
(108)
- 2－3. 平成22年度運営一本化にむけての同じ区内の3運営委員会4ホームの取り組み
(113)

(2) 第二部 福島県いわき圏域での共同研修実施についてのモデル運営から

- 1. いわきでの実施報告（115）

第4章 グループホーム・ケアホームの支援体制づくりに関する研究（118）

～グループホームの横のつながりをつくる・育てる方法を探る～

- 1. なぜ横のつながりなのか(研究の目的)（119）
- 2. 地域内でのグループホーム同士の連携に取り組んでいる3地域の実態紹介（122）
- 3. 自治体会議と今後の課題（128）
- 4. 全体のまとめ（171）